

早稲田大学理工学術院
創造理工学部 社会文化領域

教員採用公募要領

公募開始	2024 年 5 月 21 日
募集人数	1 名
勤務形態	常勤（任期なし）または常勤（任期付）
採用資格	（１）常勤（任期なし）：教授、准教授、専任講師 （２）常勤（任期付）：准教授（テニュアトラック）、講師（テニュアトラック） ※職位は、教育・研究歴、年齢などに応じて早稲田大学が決定します。 ※資格に関わらず満 70 歳に達する年度を超えて契約を更新することはできません。 ※常勤（任期なし）の場合、着任時に 61 歳以上の方は特任教授としての嘱任となり、待遇は本学の「特任教授給」によります。 ※常勤（任期付）の場合、資格に関わらず 2014 年 4 月 1 日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までに、原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記に満たない場合があります。
教育・研究領域 の分野	中国語圏の文化・社会に関連する人文・社会科学分野（言語、歴史、産業、技術等を含む）
学内所属	早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 社会文化領域
採用年月日	2025 年 4 月 1 日
任期	（１）常勤（任期なし）：なし （２）常勤（任期付）： ・准教授（テニュアトラック）または講師（テニュアトラック）： ➢ 当初 3 年の任期付で採用し、任期 3 年目に行われる中間審査の結果により、2 年間の再任が認められることがあります。 ➢ 再任後 2 年目に行われる最終審査により適格と判断された場合は、任期満了後、任期の定めのない専任教員として引き続き採用されます。 ・テニュアトラック教員において、最終審査で不合格となり、本人より申請があった場合に限り、2 年を超えない範囲で 1 回に限り再任用（更新）を認める場合があります。 ・中間審査および最終審査では、職位に照らして、教育・研究活動の実績と領域運営への貢献について評価します（詳細は別途専任採用基準書に定め、採用時まで説明します）。 ・再任用の有無は教育業績・研究業績・勤務状況等を考慮のうえ、総合的に判断します。
業務内容	① 募集領域に関する科目などの授業担当、その他教育に関する業務 ※主に以下の科目をご担当いただく予定ですが、採用資格等によって変わる場合があります。なお、対象は、理工学術院の 3 学部・3 研究科です。 ■ 学部

	・初修外国語（中国語）科目（語学科目） ・中国語圏の文化・社会などに関する複合領域科目（いわゆる一般教育科目）の講義 ・「社会文化領域コース」における卒業論文指導 ・初年度導入教育科目（「創造理工リテラシー」）の担当と運営 ■ 大学院 ・大学院博士後期課程の共通科目 ■ その他、英語学位プログラムの複合領域科目・初修外国語科目等の講義担当、初修外国語科目等の運営に関する業務があります。 ■ 各科目の詳細は以下のウェブシラバスならびに学部要項・研究科要項を参照ください。 https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php?pLng=jp https://www.waseda.jp/fsci/students/syllabus/ ② 個別研究活動や組織的研究活動への参画、その他研究に関する業務 ③ 教授会や各種委員会への参画、入試業務、その他大学運営に関する業務 ④ 社会活動への参画、その他社会貢献に関する業務 ⑤ その他本学規程に定めた業務
就業場所	主として早稲田大学西早稲田キャンパス
勤務時間	所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程によります。なお、専門業務型裁量労働制 みなし労働 1 日 8 時間を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとします。
休日	土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とします。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除きます。
休暇	労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日とします。
給与	本学規程によります。
諸手当・通勤費	本学規程によります。
退職金	常勤（任期なし）：本学規程によります。 常勤（任期付）：支給しません。
社会保険・労働保険	厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険にご加入いただきます。
応募資格	① 博士の学位を有すること（2025 年 3 月 31 日までに博士学位取得見込みの方を含む）、または同等の学識経験を有すること ② 理工系学部・大学院における研究教育に熱意があり、講義（学部・大学院）及び卒論指導（学部）ができること ③ 大学における中国語教授経験を有すること ④ 講義・演習及び学内諸業務に支障のない日本語能力を有すること ⑤ 講義科目の授業が英語でも担当できることが望ましい
応募方法	次の①と②の両方を応募締切までに完了することで、応募を受理します。 ① Web エントリー 以下の URL から必要事項を入力し「Web エントリー」してください。

	[https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=7XryHfuD0Qa_GDUow-xYA] ② 応募書類の提出 本欄の 1 つ下の項目「応募書類」に記載の書類 10 点のうち、 (1) ⑦、⑧【以外】の書類は、上記 Web エントリーのサイトからアップロードしてください。③については、PDF ファイルをアップロードしてください。書籍の場合、任意の 1 章以上を選んで PDF 化してください。 (2) ⑦と⑧については、「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便（もしくは配達記録の残るもの）で以下に送付してください。 〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 社会文化領域 連絡事務室 ※書類の郵送料などは自己負担となります。 ※応募書類は返却いたしません。
応募書類	※下記⑦、⑧の証明書以外の書式は A4 横書きで統一してください。 ① 履歴書（所定の書式を用い、写真（データ）を添付のこと） ② 教育研究業績書（理工学術院所定の書式を用いること。業績には通し番号を付け、査読付きの業績については通し番号を丸で囲むこと） ※①、②については本学指定の書式を以下の URL よりダウンロードしてください https://waseda.box.com/v/faculty-recruitment ③ 主要業績 3 点。各業績について、以下の情報を含む文書を添えること。（（1）被引用実績や書評で紹介された実績がある場合は、被引用件数と代表的な引用元・書評掲載元の情報、（2）日本語以外の論文には日本語要約（400 字以内）） ④ 「これまでの教育・研究の概要」（日本語 1,200 字以内）（理工系との接点・授業の経験などは具体的に） ⑤ 「着任後の研究展開における理工系専門分野との接点について」（日本語 1,200 字以内） ⑥ 「大学における中国語教育の方針について」（中国語 1,000 字程度） ⑦ 学部の卒業証明書、及び大学院の卒業または修了（または単位取得退学）証明書（発行に時間を要する場合には、面接時まで提出のこと） ⑧ 博士または修士の学位を有する方は、学位取得証明書（学位を外国で取得するなど、証明書の取得が困難な場合は、学位記の写し）（発行に時間を要する場合には、面接時まで提出のこと） ⑨ 応募者について所見を述べる方（2 名）の氏名・連絡先（電話番号・電子メールアドレス） ⑩ 外国為替及び外国貿易法第 25 条第 1 項及び第 2 項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）の「みなし輸出」管理制度の改正に伴う経済産業省からの通達に基づき、2022 年 5 月 1 日以降を採用日とする本学教員公募にご応募いただいた方におかれましては、同誓約書のご提出をお願いいたします。以

	下の早稲田大学所定の書式を用いて記載してください。 https://waseda.box.com/v/faculty-recruitment なお 2022 年 5 月 1 日から、対象者が特定類型に該当する場合には、嘱任後も継続して、安全保障輸出管理上の「みなし輸出」管理の対象となります。 ※応募書類は返却いたしません。選考終了後、責任をもって処分します。 ※追加書類の提出を求めることがあります。
応募期限	2024 年 7 月 5 日（金）17 時（必着） ※日本国内からの送付の場合は、締切日当日消印有効とします。 ※日本国外からの送付の場合は、締切日当日 17 時（JST）必着とします。 ※期限後の提出は、理由に関わらず認めません。
選考方法	(1)書類選考 書類選考通過者には電子メールにて通知します。 (2)面接選考 2024 年 8 月 22 日（木）に実施予定（早稲田大学 西早稲田キャンパスにて） 面接の際には、初級中国語の模擬授業を行っていただきます。また「これまでの教育・研究の概要」について、中国語（応募者の状況によって日本語または英語）で口頭発表していただきます（5 分）。 ※面接の日時等は、対象者のみ別途通知します。 ※面接等にかかる交通費・宿泊費等は応募者自身の自己負担とします。 ※選考内容・結果に対する問合せには応じません。
通知方法	原則、履歴書に記載の電子メールアドレスにご連絡いたします。
その他	・応募書類の個人情報等につきましては、本学の規程に従って適切に管理し、教員採用のための選考以外に使用することはありません。 ・早稲田大学は、教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせております。
問い合わせ先	社会文化領域 主任 篠崎 武久 E-mail: kobo-at-div.sci.waseda.ac.jp（※-at-を@に置き換えてください）